

研修報告書

2017年度JICA課題別研修
「妊産婦の健康改善(母子保健のための遠隔医療を含む)」(C)



平成30年1月1日

香川大学 瀬戸内圏研究センター
独立行政法人 国際協力機構 四国支部
特定非営利活動法人 e-HCIK
特定非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会
メロディ・インターナショナル株式会社

はじめに

このたびは、JICAと香川大学が共同で取り組む、「妊産婦の健康改善（母子保健のための遠隔医療を含む）プロジェクトに、世界11カ国から18名の方々が参加され、4週間の研修を無事終了できたことを心から感謝しています。現在、日本の周産期死亡率、妊婦の死亡率は世界で最も低く、世界各国から注目されています。その理由として、全国に総合周産期母子医療センターを整備したことに加え、一般の産科施設においても、ITを用いて、胎児と母体の状態を正確に把握し、リスクの高い妊婦を、2次、3次の施設へ搬送する体制が整っているからです。

今回の研修プロジェクトでは、「妊産婦の健康改善」が主題となっていますが、副主題として「遠隔医療を含む」ことが大きな特徴です。そのため、東京、千葉県の総合周産期母子医療センターに加え、岩手県遠野市の助産院「ねっと・ゆりかご」、ならびに岩手県全域で稼動している周産期電子カルテネットワーク「いーはとーぶ」を見学コースに加えました。「いーはとーぶ」は東日本大震災時の妊婦管理に大変威力を発揮したことから、国から大変注目され、遠隔医療に関する規制緩和が進むとともに、クラウド型電子カルテネットワークが日本全国に普及するきっかけになりました。

香川県では、香川大学において、周産期医療、遠隔医療の講義、附属病院、近隣および小豆島の医療・介護施設の見学、さらに総合特区制度におけるオリーブナースの活躍を学びました。

今回の研修が、参加者各国の周産期医療の改善に役立つことを、心から祈念しています。

香川大学 瀬戸内圏研究センター
遠隔医療研究 グループリーダー
特任教授 原 量宏

（本研修事業の業務総括）

目 次

はじめに

1. 研修の概要	1
2. 研修の内容	2
3. 研修の日程	3
4. 研修の状況	6
(1) 10月11日(水)の研修	6
(2) 10月12日(木)の研修	7
(3) 10月13日(金)の研修	9
(4) 10月16日(月)の研修	10
(5) 10月17日(火)の研修	11
(6) 10月18日(水)の研修	13
(7) 10月20日(金)の研修	14
(8) 10月23日(月)の研修	16
(9) 10月24日(火)の研修	19
(10) 10月25日(水)の研修	21
(11) 10月26日(木)の研修	26
(12) 10月27日(金)の研修	25
(13) 10月30日(月)の研修	27
(14) 10月31日(火)の研修	29
(15) 11月1日(水)の研修	30
(16) 11月2日(木)の研修	31

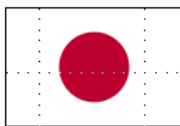
1. 研修の概要

香川大学瀬戸内圏研究センターと国際協力機構四国支部が共同で、特定非営利活動法人 e-HCIK、非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会、メロディ・インターナショナル株式会社の協力を得て、妊産婦と新生児死亡率の高さに苦しんでいる国々の政府、自治体の関係者(11か国、18名)を受け入れ、自国の地域における妊産婦の健康改善を目指すため、24日間の研修を行いました。

研修員達は厳しいプログラムにも関わらず、非常に熱心に研修を受け、「研修目的を達成できた」との回答をいただきました。そして、各自が自国の妊産婦の健康改善についてアクションプランを作成して帰国しました。

研修だけでは実際の健康改善が難しいので、今後、要請があれば可能な限り支援をしていきたいと考えています。

研修期間	2017年10月10日～2017年11月2日
研修国	アフガニスタン1名、ミャンマー2名、モルディブ2名、ラオス2名、東ティモール2名、バングラデシュ2名、ウガンダ1名、ケニア2名、サモア1名、キリバス1名、フィジー2名



香川大学
KAGAWA UNIVERSITY



途上国の妊産婦ケア向上に熱心な南アフリカ出身のモガーレ医師(EU勤務)にも来ていただき、研修期間中、講師として研修員に同行・サポートしてもらった。

2. 研修の内容

東京を中心に「妊産婦の健康改善」について政府の方針や施策の説明ならびに設備が充実した都会の病院(産科)などの見学を行った。

次に、病院等の医療施設が遠く、特に積雪等で医療施設へのアクセスが難しい東北地方の山間部(岩手県遠野市)での医療への取り組みを自治体や病院を訪問し、講義や見学などを行った。

そして、周産期医療や遠隔医療に取り組み実績を上げている香川県に移り、研修員達が各国の課題や状況を調査してまとめてきたインセプションレポートを発表した。その上で、大学での講義、県や大学病院、地域の病院などの見学を行った。

これらの研修をもとに、研修員各自に自国でのアクションプランを立てて発表してもらった。

10月			11月	
10日	～	16日	17日～19日	20日
			～	2日
東京・千葉県 ・JICA講義 ・厚生労働省講義 ・都会の病院見学 ・郊外の病院見学など			岩手県 岩手県周産期情報システム 見学 など	
			香川県 ・香川県講義 ・インセプションレポート発表会 ・香川大学講義 ・大学病院見学 ・K-MIX講義	
			・地方の病院見学 ・島の病院見学 ・海外からの遠隔講義 ・アクションプラン作成発表など	

* インセプションレポートの発表は教員や学生に聴講していただきたいために香川大学に来てから行った。



講義資料と資料収容ファイル



3. 研修の日程

日付	形態	研修内容
10/10(火)	講義	ブリーフィング プログラムオリエンテーション
	実習	母子保健に関する情報共有・意見交換
10/11(水)	紹介	研修員・関係者の紹介
	講義	香川県で開発された周産期管理システム、モバイルCTGおよびグローバル展開 －発展途上国での周産期死亡率および妊産婦死亡率を下げるために－
	講義	日本の母子保健行政のあゆみと特徴 －地域における妊産婦の継続的ケアの確保に向けて－
	講義	医療等分野のICT利活用推進に関する総務省の取組
	講義	電子母子手帳
	交流	研修員・講師との意見交換会（歓迎の夕食会）
10/12(木)	講義	日本における遠隔医療
	講義	母子保健サービスの質の向上
	見学	日赤病院視察
	見学	愛育病院視察
10/13(金)	見学	亀田総合病院
10/14(土)	休日	日本理解プログラム（東京半日ツアー）
10/15(日)	休日	
10/16(月)	講義	富士通の医療ICT技術事例
	講義	日本の看護教育の概要
	移動	東京都 → 岩手県遠野市
10/17(火)	講義	遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」施設説明、講義 「遠野市助産院におけるICTを活用した妊婦検診の取り組み」
	見学	遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」施設見学（遠野市健康福祉の里）
	挨拶	遠野市長表敬訪問
	見学	遠野市助産院での遠隔妊婦健診
	見学	遠野市総合防災センター
10/18(水)	見学	陸前高田市・復興現場
	講義	大災害での岩手県周産期医療情報システム「いーはとーぶ」の奇跡
	講義	日本をひとつのネットで結ぶ地域連携ネットワーク構築への挑戦
	見学	気仙医療圏域における実証実験・大船渡病院
10/19(木)	移動	岩手県遠野市 → 香川県高松市

10/20(金)	挨拶	香川県知事表敬訪問(副知事から県の方針紹介)
	講義	県との意見交換「香川の母子保健の取り組み」
	講義	香川大学内および大学周辺の紹介
	講義	e-HCIKの紹介
	発表	インセプションレポート発表会・第1部
	講義	だれひとり取り残さない母子健康手帳
	講義	ワクチンの自動登録
10/21(土)	休日	
10/22(日)	休日	
10/23(月)	挨拶	香川大学附属病院 病院長挨拶(病院方針の紹介)
	講義	日本・香川・医学部の紹介
	講義	南アフリカにおける妊産婦ケアについて
	講義	遠隔医療情報システム
	講義	日本の周産期および新生児医学
	見学	医学部 手技実習室
	発表	インセプションレポート発表会・第2部
10/24(火)	講義	データセンター STNet Powerico (情報のセキュリティ管理)
	講義	日本における助産師の 妊産婦の健康支援と役割
	講義	最新の胎児超音波診断
	講義	胎児心拍モニタリング
	見学	香川大学 附属病院 総合母子医療センター
	講義	遠隔医療情報システム K-MIX+ を用いた心房細動に関する臨床研究
10/25(水)	見学	松谷化学工業(生活習慣病予防に効果のある希少糖の開発・製造)
	見学	特別養護老人ホームきやま(医療と介護の連携)
	見学	国民健康保険陶病院(遠隔医療のためのオリーブナース)
	見学	勇心酒造(アトピー改善ゼリーの開発・製造)
10/26(木)	移動 見学	瀬戸内圏研究センターの調査船で島々の生活を見学 (女木島、男木島、大島)
	見学	オリーブ園(小豆島の歴史・文化)
	見学	小豆島中央病院
	見学	マルキン醤油記念館見学(小豆島の歴史・文化)
	見学	内海診療所

10/27(金)	挨拶	香川大学 学長挨拶(大学方針の紹介)
	挨拶	香川大学 瀬戸内圏研究センター長挨拶(センターの紹介)
	講義	希少糖による生活習慣病予防
	実習	授業(国際協力論)の中で学生と意見交換
	実習	研修員相互の情報交換 (3グループに分かれて協議)
	見学	香川県予防医学協会(乳癌、子宮癌検診の現場)
	交流	講師、研修員、留学生達との交流会
10/28(土)	休日	日本理解プログラム 栗林公園(散策と抹茶経験)
10/29(日)	休日	
10/30(月)	講義	近くの胎児・遠くの胎児(モバイル胎児心拍モニターの開発)
	遠隔講義	北海道の周産期医療の状況と奥尻島の遠隔妊娠管理 (札幌医科大学から講義)
	遠隔講義	奄美大島の周産期医療の状況 (奄美大島 名瀬徳洲会病院から講義)
	講義	世界各地へ安全・安心のお産を提供
	講義	ビデオフォンV-CUBEと遠隔医療
	講義	遠隔講義: チェンマイの周産期遠隔医療の状況 (タイ王国 チェンマイ大学から講義)
	遠隔講義	遠隔講義: 遠隔医療に向けて (欧州日本人医師会 ロンドンと香港から講義)
	講義	ドローンの医療への活用とデモ
	体験	日本理解 香川大学 剣道部との交流
10/31(火)	実習	アクションプラン作成 (グループで作成)
	実習	アクションプラン作成 (各自で作成)
11/1(水)	発表	アクションプラン発表会
11/2(木)	講義	評価会
	講義	総評
	講義	修了証書授与
	交流	終講昼食会

4. 研修の状況

(1) 10月11日(水)の研修

- ① 紹介:研修のリーダー(香川大学 原 量宏教授)挨拶、研修参加者の自己紹介、BHNのメンバーと活動紹介
- ② 講義:香川における周産期医療システムとモバイル CTG のグローバル展開(香川大学瀬戸内研究センター特任教授 原量宏氏)
- ③ 講義:日本における母子健康政策の特徴(厚生労働省子ども家庭局母子保健課指導専門官 中根恵美子氏)
- ④ 講義:医療分野における ICT利活用に関する総務省の取り組み(総務省情報流通高度化推進室 片柳早苗氏)
- ⑤ 講義:電子母子手帳(NTT ドコモ;西口孝広氏、博報堂;丸山安曇氏)
- ⑥ 交流:歓迎の夕食会



研修員の自己紹介



研修員の自己紹介



香川大学 原先生の講義



熱演の厚労省 中根先生



質問を聞き入る総務省 片柳先生



電子母子手帳のNTTドコモ/博報堂



祝辞を述べるラオスのピムさん



歓迎の夕食会

(2) 10月12日(木)の研修

- ① 挨拶: 厚生労働省 健康局 健康課 専門官 堀和一郎氏
- ② 講義: 日本における遠隔医療
(高崎健康福祉大学教授・日本遠隔医療学会事務局 東福寺幾夫氏)
- ③ 講義: 品質改善; 日本での新生児育成過程での経験から
(国立成育医療研究センター部長 森臨太郎氏)
- ④ 見学・講義: 日本赤十字社医療センター(広尾)
(第二産婦人科部長 木戸道子氏、教育企画室長 中根直子氏、
看護部副部長 井本寛子氏)
- ⑤ 見学・講義: 母子愛育会総合母子保健センター(広尾、田町)
(所長 中林正雄氏、師長 加藤美佳氏)



厚生労働省 健康局 堀専門官の挨拶



東福寺先生の講義



森先生の熱血講義



日赤医療センターで木戸先生を囲んで



愛育病院で中林先生の講義を終えて

(3) 10月13日(金)の研修

見学・講義: 亀田総合病院(千葉県鴨川市)

(亀田クリニック; 院長 亀田省吾氏、亀田総合病院; 産婦人科部長 鈴木真氏)

見学: 道中、東京および地方都市などを見て日本理解



亀田総合病院への道中 海はたるで



房総半島の道の駅で昼食



350年の歴史を持つ亀田総合病院の前で



亀田総合病院での講義



亀田総合病院を紹介する鈴木真先生と
Mr. Wacher



亀田総合病院の見学



亀田総合病院からの景色

(4) 10 月 16 日(月)の研修

- ① 講義:富士通の医療 ICT の紹介
(富士通グローバルビジネス統括部 シニアディレクター 高橋良行氏)
- ② 講義:日本における看護教育の概要
(聖路加国際大学看護学研究科教授 亀井智子氏)



富士通 高橋先生の講義



看護教育を説明する亀井先生

(5) 10月17日(火)の研修

- ① 見学・講義:遠野市助産院ねっと・ゆりかご見学・説明
(遠野市健康福祉部 健康福祉の里 保健医療課長 菊池寿氏)
- ② 挨拶:遠野市長表敬訪問
- ③ 見学・講義:遠野市助産院での遠隔妊婦検診
- ④ 見学・講義:遠野市総合防災センター



岩手県 遠野市長を囲んで



助産院ねっと・ゆりかご施設訪問



助産院ねっと・ゆりかご施設説明



遠野市長への表敬訪問



遠野市長への表敬訪問



菊池助産師から説明を受ける



遠野市総合防災センターでの講義



遠野市総合防災センターにて



東日本大震災の説明を受ける

(6) 10月18日(水)の研修

- ① 見学: 東日本大震災 陸前高田市の復興現場
- ② 講義: 大災害での岩手県周産期医療情報システム“いーはとーぶ”の奇跡
(岩手県立大船渡病院 副院長 産婦人科 小笠原敏浩氏)
- ③ 講義: 気仙医療圏域における実証実験 (ヘルスケアリレイションズ 北村有岐氏)
- ④ 講義: 日本をひとつのネットで結ぶ 地域連携ネットワーク構築への挑戦
(未来かなえ機構理事・大船渡病院長 伊藤達朗氏)
- ⑤ 見学・講義: 岩手県立大船渡病院



陸前高田市 奇跡の一本松の前で



小笠原先生の講義



講義聴講の様子



講義聴講の様子



伊藤先生の講義



小笠原先生より説明を受ける



大船渡病院の見学

(7) 10月20日(金)の研修

- ① 挨拶: 香川県知事への表敬訪問
- ② 講義: 香川県との意見交換「香川県における母子保健」
(香川県 健康福祉部 子育て支援課 母子保健グループ 川瀬峰子氏)
- ③ 発表: インセプションレポート発表会・第一部
- ④ 講義: だれひとり取り残されない母子健康手帳
(甲南女子大学看護リハビリテーション学部教授 中村安秀氏)
- ⑤ 講義: ワクチンの自動登録
(株式会社テクノアスカ 可児忠夫氏)



香川県への表敬訪問



香川県への表敬訪問



香川県における母子保健
についての講義



香川県における母子保健
についての講義



インセプションレポート発表会



インセプションレポート発表会



中村先生の講義



中村先生を囲んで



可児氏の講義

(8) 10月23日(月)の研修

- ① 挨拶: 香川大学附属病院長 (横見瀬裕保氏)
- ② 講義: 日本・香川・医学部について
(香川大学医学部 医用化学教授 和田健司氏)
- ③ 講義: 南アフリカにおける妊産婦ケアについて
(南アフリカ共和国 在ベルギー・ルクセンブルク・欧州連合 保健公使 Dr Bogosi Mogale氏)
- ④ 講義: 遠隔医療情報システムK-MIX
(香川大学医学部附属病院医療情報部教授 横井英人氏)
- ⑤ 講義: 日本の周産期および新生児管理
(香川大学医学部小児科学教授 日下隆氏)
- ⑥ 見学: 手技実習室
- ⑥ 発表: インセプションレポート発表会・第二部



香川大学医学部附属病院
横見瀬 病院長の挨拶



香川大学医学部附属病院
横見瀬 病院長の挨拶



和田先生の講義



モガーレ先生の講義



モガーレ先生の講義



横井先生の講義



日下先生の講義



手技実習室の見学



手技実習室の見学



インセプションレポート発表会



インセプションレポート発表会



インセプションレポート発表会



インセプションレポート発表会



インセプションレポート発表会

(9) 10月24日(火)の研修

- ① 講義: データセンターについて STNet Powerico (情報セキュリティ管理)
(STNet 大久保靖氏)
- ② 講義: 日本における助産師の妊産婦の健康支援と役割
(香川大学医学部母性看護学教授 佐々木睦子氏)
- ③ 講義: 最新の胎児超音波診断
(香川大学医学部周産期学婦人科学教授 秦利之氏)
- ④ 講義: 胎児心拍モニタリング
(香川大学医学部周産期学婦人科学准教授 田中宏和氏)
- ⑤ 見学・講義: 香川大学医学部附属病院 総合母子医療センター
(香川大学医学部周産期学婦人科学助教 森信博氏)
- ⑥ 講義: 遠隔医療情報システムK-MIX+を用いた心房細動に関する臨床研究
(香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学教授 南野哲男氏)



STNetでの講義



佐々木先生の講義



秦先生の講義



田中先生の講義



香川大学医学部附属病院の見学



香川大学医学部附属病院の見学



香川大学医学部附属病院の見学



南野先生の講義

(10) 10月25日(水)の研修

- ① 見学・講義: 松谷化学工業(希少糖)
(松谷化学工業 Akram Hossain氏)
- ② 見学・講義: 特別養護老人ホームきやま(介護と医療の連携)
(社会福祉法人 敬世会 福田美枝子氏)
- ③ 見学・講義: 綾川町国民健康保険陶病院(オリーブナース)
(国民健康保険陶病院長 大原昌樹氏)
- ④ 見学: 勇心酒造(アトピー改善)
(勇心酒造 浦田堅人氏)



松谷化学工業の見学・講義



特別養護老人ホームきやまの
見学・講義



特別養護老人ホームきやまの見学



特別養護老人ホームきやまで集合写真



陶病院見学・講義



大原先生の講義



陶病院前で大原院長と記念写真



勇心酒造での講義・見学



勇心酒造で記念写真

(11) 10月26日(木)の研修

- ① 見学・体験: 香川香川大学瀬戸内圏研究センターの調査船にて小豆島に移動
道中、海から島々(女木島・男木島・大島)の生活を見学
(瀬戸内圏研究センター庵治マリンステーション施設主任 岸本浩二氏)
- ② 見学: 小豆島オリーブ公園
- ③ 見学・講義: 小豆島中央病院(池田)及び内海診療所
(上席副院長 林敬二氏)
- ④ 講義: テレモバイルECGデュランタについて (株式会社イメージワン 岡庭貴志氏)
- ⑤ 見学: マルキン醤油記念館



香川大学瀬戸内圏研究センターの調査船 カラヌスで小豆島へ





林先生の挨拶



デュランタのデモ



小豆島中央病院の見学/講義



マルキン醤油記念館の見学



内海診療所の見学



内海診療所での遠隔診断

(12) 10 月 27 日(金)の研修

- ① 挨拶: 香川大学長(筧善行氏)
- ② 挨拶: 香川大学瀬戸内圏研究センター長(多田邦尚氏)
- ③ 講義: 希少糖による生活習慣病予防
(香川大学副学長 医学部細胞生理学教授 徳田雅明氏)
- ④ 講義: 国際協力論 授業で学生と交流
(香川大学インターナショナルオフィス客員教授 野田久尚氏)
- ⑤ 実習: 研修員相互の情報交換
(香川大学瀬戸内圏研究センター コーディネーター 上野哲夫氏)
- ⑥ 見学: 乳癌、子宮癌検診の見学・説明(香川県予防医学協会訪問)
- ⑦ 交流: 講師、研修員、留学生たちとの交流会



香川大学 筧学長との記念写真



香川大学 筧学長の挨拶



瀬戸内圏研究センター
多田センター長の挨拶



瀬戸内圏研究センター
本城ジェネラルマネージャーの挨拶



香川大学 徳田副学長の講義



野田先生の授業



研修員相互の情報交換



露木先生の講義



講師、研修員、留学生達との交流会

(13) 10 月 30 日(月)の研修

- ① 講義: 近くの胎児・遠くの胎児(モバイル胎児心拍モニターの開発)
(香川大学瀬戸内圏研究センター客員教授 竹内康人氏)
- ② 遠隔講義: 北海道の周産期医療の現状と奥尻島の遠隔妊婦管理(札幌から講義)
(札幌医科大学 辰巳浩之氏、新見隆彦氏)
- ③ 遠隔講義: 奄美大島の周産期医療の現状(奄美大島から講義)
(名瀬徳州会病院産婦人科医 小田切幸平氏)
- ④ 講義: 世界各地へ安全・安心のお産を提供
(メロディ・インターナショナル株式会社 尾形優子氏)
- ⑤ 講義: V-CUBEと遠隔医療
(株式会社ブイキューブ 大穂照久氏)
- ⑥ 遠隔講義: チェンマイにおける周産期遠隔医療について(タイ・チェンマイから講義)
(タイチェンマイ大学病院産婦人科医 Supatra Sirichotiyakul氏)
- ⑦ 遠隔講義: 遠隔医療に向けて(ロンドンと香港から講義)
(欧州日本人医師会会長 伊原鉄二郎氏 ・塩野雅俊氏)
- ⑧ 講義: ドローンの活用とデモ
(株式会社かもめや 小野正人氏)
- ⑨ 体験: 日本理解: 香川大学学生(剣道部)と交流・体験
(香川大学学生 酒井みずき氏)



竹内先生の講義



北海道から辰巳先生・新見先生の
遠隔講義



奄美大島から小田切先生の
遠隔講義



尾形氏の講義



タイからスパトラ先生の遠隔講義



ロンドン・香港から伊原先生・塩野先生
の遠隔講義



ドローンの活用 講義・デモ



香川大学 剣道部との交流・体験



香川大学 剣道部との交流・体験



香川大学 剣道部と記念写真

(14) 10 月 31 日(火)の研修

- ① 実習:アクションプラン作成(グループで作成)
(指導 メロディ・インターナショナル株式会社CFO 高木知巳氏)
- ② 実習:アクションプラン作成(各自で作成)



アクションプラン作成の
説明・高木氏



グループで協議



グループでの協議結果の発表



グループでの協議結果の発表



アクションプラン作成指導の
アドバイザー達の紹介



各自でアクションプラン作成

(15) 11月1日(水)の研修

発表:アクションプラン発表会



アクションプランの発表



アクションプランの発表



アクションプランの発表



アクションプランの発表

(16) 11月2日(木)の研修

- ① 評価会
- ② 総評
- ③ 修了証書授与
- ④ 終講昼食会



評価会 原先生



評価会 研修員達



総評 原先生



総評 評価者達



総評 星野JICA四国支部長代理



終了証書授与



終了証書授与



終了証書授与



代表が研修のお礼を述べる



最後の集合写真



終講昼食会



帰国の途に